

健康宣言

当社は、会社の成長を支える従業員一人ひとりの心身の健康を重要な経営課題として捉え、健康保持・増進活動を推進します。従業員が健康でイキイキと働くことができる職場環境づくりに取り組み、社員と会社が共に成長し、地域や社会に貢献できる企業を目指します。

2026年10月1日

株式会社トヨタレンタリース新福島

代表取締役社長 佐藤藍子

健康経営の目的

当社は、「健康宣言」に基づき、従業員が健康で安心して働き続けられる環境の整備を目的として、健康経営を推進します。

健康経営推進体制

当社では、代表取締役社長を責任者とし、管理部門を中心に健康経営を推進します。

健康経営責任者のもと、推進担当者が中心となって従業員の健康課題を把握し、健康保持・増進に向けた取り組みの計画・実施・評価・改善を行い、継続的な健康づくりに取り組みます。また、必要に応じて各部署と連携し、従業員が健康でイキイキと働くことができる職場環境づくりを推進します。

【健康経営責任者】

代表取締役社長

【健康経営推進担当者】

管理部担当者

当社の健康課題と取り組み

当社では、従業員が健康で長く働き続けられる職場環境づくりを進めるため、以下を健康課題として捉えています。

【課題】

健康診断、人間ドック受診後の精密検査受診率が低いことが課題である。

【目標】

2029年 精密検査受診率を30%以上

【取り組み】

社内SNSでの健康に関する案内の展開や、精密検査対象者への個別の呼びかけをより強化し、健康に関する意識の向上と精密検査受診率の向上を図る。

【実行責任者】

担当役員

評価・改善

健康経営の取り組み状況を定期的に確認・評価し、継続的な改善を行うことで、より働きやすい職場環境づくりを推進します。

総括責任者
社長

健康経営推進担当者
管理部担当者

相互連携

- ・ 産業医
- ・ 健康保険組合
- ・ EAP相談室

実行・推進

健康づくり担当者

本社部門長

ゾーンマネージャー

店舗リーダー

従業員

